

Press Release



令和8年4月8日

五ヶ瀬川水系土地利用一体型水防災事業等の新規事業化 及び国道222号の調査着手に関する知事コメント

国土交通省より、令和8年度当初予算概要の発表があり、本県の河川関係では、五ヶ瀬川水系土地利用一体型水防災事業(延岡市)と、戸高川特定都市河川浸水被害対策推進事業(日南市)が新規事業化されました。

両事業が新規事業化され、浸水被害の軽減に向けた大きな一歩を踏み出すこととなり、流域の治水安全度をさらに向上させることが可能になることから、大変嬉しく思っております。

これまで御尽力をいただいた、国会議員、国土交通省、県議会議員、期成同盟会など関係する皆様方に心より感謝を申し上げます。

県といたしましては、今後も引き続き、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化に対応するため、「流域治水」を推進し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を一層加速化するとともに、県民の命と暮らしを守る県土強靱化に全力で取り組んでまいります。

また、道路の分野でも明るい話題がありました。

地元都城市を始めとする地域の方々が早期の整備を強く求めておられる国道222号牛ノ峠地域の整備に繋がる「道路調査費補助」の予算配分が決定しました。

今回の予算配分は、県民の安全・安心な暮らしを確保するための道路整備に繋がる実質的な事業化と受け止めることができ、大変心強く感じております。

県としましては、関係者の皆様と連携を図りながら、この予算を有効に活用し、速やかに道路整備を進めてまいります。

(問合せ先)

○河川事業に関すること

県土整備部 河川課 計画調査担当

担当者：大久保

電話：0985-26-7186 (内線6809)

○道路事業に関すること

県土整備部 道路建設課 計画調査担当

担当者：前畑

電話：0985-26-7180 (内線6951)